



放送作家情報 '92・1 番外篇

社団法人 日本放送作家協会 / 広報委員会・編

数年前まで刊行されていた『放送作家情報』という、日本放送作家協会広報委員会のレポートをご存知でしょうか。

「懐かしい」「面白かった」という声、「何、それ」「ヘーそういうのがあったんだ」という声、が聞こえてきます。

その『放送作家情報』は、協会員の近況を軸にプロデューサー、ディレクター諸氏のメッセージなど、盛り沢山の記事で、情報・交流の紙面として好評を得ていたそうです。なんでも、協会員に対する「お元気ですか、いま、なにをやっていますか——」というアンケートが切っ掛けで誕生したとか。

今回、その道筋を辿ってくれることを願って協会員へのアンケートをとりました。そして、お寄せ頂いた「いま」を伝えたいと、番外篇としての『放送作家情報』をお届けします。

(日本放送作家協会・広報委員会)

あ

阿木 翁助

まだ元気です！

今年はずたびたび入院などとして、御心配をかけたましたが、目下元氣旺盛で酒ものんでいます。皆さんも御健康に御留意を！

あがた夢童

人間の情は何処も同じ

十一月十二日より二〇日迄ハワイのNBCコンサートホールで「ツルの恩がえし」の舞台をハワイの子供達にプレゼントして来ました。恩を返す……と云う言葉が英語圏に通じるのか？ タイトルも「ツルと少年」にしました!? ドレスリハーサルも含め計九回公演二千三百の客席もやや満席七〇%、人間の情はどこも同じでした!! 安心。

明城 照弥

流れるまゝ流されて

ハラハラドキドキ・というのがなくなくなり、ポテポテプツンになりかかっているようです。

さびしいのは、髪の毛ばかりではない。年令は確実に心を滅入らせて行く。流れるまゝに、流されて行くのが、やっぱり一番かもしれないです。

阿部 基治

仕事中心……

仕事のPR……締切日を守ります

仕事に備えての健康法……水泳

仕事をしているときの

ストレス解消法……遊ぶ

仕事がない時の対処法……飲む

安倍 徹郎

作曲に魅せられて

いまパソコン音楽が面白い。ふ

近況特集

いま、
放送作家は……

るイタリアの民謡など打ち込んでいろいろな楽器でできている。孔子さんの時代の中国の歌なども楽しかった。そのうち作曲の仕事を始めようかと思っている。

年内に二時間ものを一本。年があげたら鬼平を一本。それにしても、この不景気に仕事があることが、ふしぎだ。

秋田 佐知子

ワープロと格闘

CBC制作の連ドラ「愛らぶ家族」に取り組んでいます。(一月六日より放送・六十五回)

四十代の長男の嫁が抱える諸問題を、子供の目を通して描いてみました。主演は藤田弓子さん。遅ればせながら、何度も挫折しかかったワープロと格闘しながら執筆しております。

安達 元一

お気軽に声を

「ダウンタウンのガキの使いやあらへんで」「笑っていいとも火曜日」などを始めとして構成に携わっております。ダウンタウン関連の番組、その他バラエティーなどお気軽に声をかけて下さい。

シナリオの経験も、ドラマにも興味がありますので、こちらも宜しくどうぞ!!

安達 充

斬新な体制づくりを

多様化、複雑化の著しい情報化社会の中で、従来のドラマ、構成ドキュメントといった単独の枠組みだけでは、番組をとらえられない部分も出てきています。構成といっても、ドラマを盛り込み、あるいはドキュメントをつくる――それが現代の番組づくりです。新時代へ向けての放作協の斬新な体制づくりを望みます。

安藤日出男

断食を実行

私の健康法は断食です。現在の病院医療につくづく愛想をつかした私は、一昨年の冬、決心して淡路島にある兵庫県立健康道場に入所し、十一日間の断食行をしました。結果は身心共に爽快! 私に向いている健康法だと痛感しました。関心のある方はお問い合わせ下さい。くわしく御説明します。但し、私は宣伝員ではありません。

相葉 芳久

ライターの輪を

現在、関西テレビ「小池真理子サスペンス・恐怖配達人」を執筆中。フジテレビ系で二月頃放送の「火曜サスペンス」、フジテレビ「金曜ドラマシアター」等がござります。岩佐先生のご紹介によりまして、金谷先生、宮村先生とライターの輪が広がりました。ライターの輪を広げて行けたらと思います。

旭丘 光志

人間ネットワーク

情報交流の場「一・二・三(ひふみ)会」へ遊びにきません。毎月第三土曜午後六時から、池袋で開いています。作家、漫画家、ジャーナリスト、編集者、会社員、作曲家、霊能者など多様な世界の人間が集って飲み食い自由で交流し人間ネットワークを作っています。会員百六十人。参加時のみ三千五百円。誰でも参加自由です。お待ちしています

青島 美幸

お待ちしております

パロディ社という出版会社の代表となり一年が過ぎました。

阿岐 四郎

群像のドラマの期待

新春スペシャルドラマ「花と龍」(TBS)の久野浩平・ディレクターと対談。全国の都市が、城下町の延長線上に発展した中で、かつて日本一の石炭の積出港であった若松の街が、地方から群がった一攫千金組によって形成された、という指摘に、眼から鱗の落ちる思いがした。日本の近代を底辺で支え

荒島 晃宏

ワープロ叩いて三年目

僕が事務処理を担当している鳥海シナリオ・サークル『鳳 工房』に新しい会員が多数入ってきた。このサークルで学び、デビューさせてもらった僕としては、習作時代を懐かしく思い感無量……というのには表向き。内心はライバル出現の予感にビクビクである。新会員の情熱に負けないように、書け、学べ、ワープロ叩いて三年目。

安西 敏

仕事の中で思うこと

日本語版吹替台本、字幕台本に關する限り、いかなる作品でも引き受けています。秘かにアイヌ語に依る古地名の成立過程を調べ、何故、東国人には近親憎悪が強いかを感じ、此処十年、日本が右旋回しているのだから、共和制の必要性を強く感じている此の頃です。

岩間 芳樹

世界史の転換点で:

天安門事件のとき、中国と合作

ドラマの収録中だった。壁が崩れたとき、ベルリンを舞台にしたドイツとの合作が進行していた。そしてソ連のクーデターのときにはモスクワ撮影所で合作映画の脚本の打合せをしていた。これら世界史の転換点に、その国の人々と居合わせたことが、多くの世界観や人間観にも大きく影響した。

井上 寛治

博多にとりくんで一年

「博多に強くなろう」というラジオ番組にとりくんで一年になりました。若い世代にも博多のことを知ってもらおうと、ドラママツチで、仙厓、貝原益軒、菊竹六鼓、野村望東尼、伊藤小左衛門、柳原白連、榮西などを紹介。この人物が博多にかかわりがあったのかと自分のためにも勉強になります。中国の上海放送局でも一日三回放送中。

石井 徹也

馬鹿なのか臆病なのか

全く違うジャンルの人と『宝塚歌劇研究』なんて本を書きながら、「嗚呼、ロンドンへ芝居を見に行きたい」と思っている。そう言えば、中央競馬会と相撲協会の見事な演出ぶり(八百長ぶり?)こそ

伊藤 桂子

健康法は

NHK札幌、北海道ラジオシアターで、ラジオドラマ、年一回程度放送。北方文芸、一月号に小説「幻冬」百三十五枚発表予定。放送作家の師が入院、目下、家族に代わって看病のため通院中。ストレス解消法は酒。健康法は、どうしても働かなければならない仕事があること。働かなければ生きていけないこと。

池本 真司

「遺伝子犯罪」でも

秋の運動会も開かれなくなつて皆様にお逢いする機会はほとんどなくなりました。法医学・人類遺伝学教室という名は、日本にひとつしかない講座を主宰して、若い研究者と頑張っています。「遺伝子犯罪」でも纏めてみたいと思いますがはかどりません。皆様のご多幸を祈ります。

池田 博

映像を詩学として

「映像の詩学」という方法論とエッセイの中間のような本を出版しました。審美社からです。ハイ

伊藤 海彦

モーツァルト愛好会を結成

旧年十一月から十二月にかけてTBSラジオのラジオ図書館で昭和文学シリーズを企画、原作の選択および各篇へ短い解説をしました。脚色はその内の三本。湘南モーツァルト愛好会というのを作りました。年六回ほど演奏会があります。会場は藤沢です。近い方は御入会下さい。連絡は

井田 敏

出版元を探しています

十三年の旅の間にエッセーを書き出版を思い立ちました。ところが写真も絵もないマジメな本は、今どきは売れないと版元。「自費出版をお奨め」ですと。ヤメました。どこか中身の判る出版社はないでしょうか。北海道から沖縄まで、その土地ならではの「人と味わい」が内容。仮題「旅ごころシンドローム」。乞う、ご紹介。

伊豆海仗二

仕事の合間の楽しみは

駒込の自宅から巣鴨駅まで歩き西友店で買物をして帰る、途中でサッカークの練習を見たり山の手線の電車を眺めたり、時には頼まれた作詩を考えたり、年令相応の運動量だろうか。最近の仕事と云えば、歌曲の作詩やシャンソンの訳詞など歌手や作曲家とのつきあいが多し。時折りフランスへ出かけるのも楽しみだ。

荊木 淳己

七〇才が定年。でも

十年一日、依然として民話研究にのめりこんでいます。年間は一冊の割合で、共著・個人著の民

話関係の本を出版しております。私学ですので短大の方は70才が定年、ギリギリまで頑張るつもりです。放送関係も、直接・間接にかかわることも多いですが、現状については、それなりにいろいろ不満もあります……。

石森 史郎

PRします

●映画「青春デンデケデケ」のシナリオ執筆。大林宣彦監督観音寺市ロケ取行中。92五月封切。●映画「エレOnce upon a Time」原作小説、新評論社より出版。大澤豊監督により来夏クランクイン。●三月五日〜四月七日銀座博品館劇場「TOPHAT」作演出です。●シナリオ作家四十年記念パジョン映画祭・サンモール劇場3/21〜3/23

生駒忠一郎

今、信秀がおもしろい

大河ドラマ「信長」に便乗するわけではないが、「名古屋タイムズ」に、信長の父、織田信秀を連載予定。信長の行動は、信秀を拡大したもの。驚くほどよく似ている。「尾張りの虎」のタイトルでテレビ番組(名古屋テレビ)にもした

今村 庸一

放送作家の変わり者

東大大学院で、放送ジャーナリズムの研究をしている変わり者の放送作家です。約十年の作家活動を通じて、放送の現場での問題意識と、学問領域における認識の差異をいかにして整合化させるかという困難に直面しています。放送ジャーナリズムの構造と問題点について興味と関心のある方は、御意見などお寄せ下さい。(〇三三五八六一二六六一)事務所オフィス・トゥーワン

ビジョン放送も始まり、画像情報とハイテクの時代となりますので、理論武装も必要かと思えます。お読み頂ければ幸いです。内容は映画と映像媒体とコンピューター・ゲームのようですが、映像を詩学として理解しようという試みです。

井川 公彦

切望/オリジナル企画の保護

企画料とは、企画書やプロット、執筆労働に対しての報酬なのか、それとも内容を売買した対価なのか不明である。それ故、企画の流用や不払いの憂き目を見る場合がある。脚本家の地位向上の為に、脚本同様、オリジナル企画の保護はできないものだろうか。初の劇場映画が公開されました。「ハロー張りネズミ」です。

宇野 宇

仕事量で勝負

毎日放送「しままのおしり」朝日放送「ナイト・イン・ナイト」週刊らば「ゆい」勤くワタシの陳情対策本部・お願いウー様」テレビ番組の構成以外に、ステージの演出・舞台監督、ビデオ、CFなどの仕事にも手をのばしています。なんといっても大阪はギャラが安いので、仕事量で勝負し

てます。東京がうらやましい。

上野 一雄

エッセイ連載中

まだ生きているよ、という実証のため「大衆文芸」誌上で「新鷹会の顔」というエッセイを連載中です。予定では今後一年はつづく見込み。

内田 史子

見高手低

時々思い出したようにドラマを書いています。あとはもっぱら試写会通いの毎日。よその国には面白い映画がいっぱいありますね。おかげで『見高手低』になって困ります。英語でシナリオを書くのが夢なのですが……。

永 六輔

近況

「土曜ワイドラジオ東京」を楽しんでます。

江久里 ばん

ステージに意欲

相変わらずテレビの仕事に忙しく動きまわっていましたが、こ

数カ月は雑誌の連載記事も入り、刺激的な日々を送っています。最近、2月本番のオペレッタの台本の大きめに追われています。さらに、7月にはコンサートの制作、9月のミュージカルの台本書きと、92年はステージの仕事がふえそうです。

遠藤 佳三

放送作家は気楽です

演芸作家が近頃は硬いものにもタッチ。テレビ東京「トップ登場」で、もう会社の社長二百人と会いました。社長業はストレス産業ですね。放送作家は気楽です。ナレーションも書いてます。同じく「テレビ東京」の「タクラマカン縦断」など、好評でした。私は砂漠に行かず、原稿だけ。放送作家は気楽です。

大西 信行

舞台上に燃えています

二月大阪新歌舞伎座で朝丘雪路、長門裕之で「玉菊ものがたり」久しぶりの共演です。

大山 歳郎

シナリオライターになって

フリーになって一年。会社をやる時は半分ヤケで、本を読んだ訳でも映画を観た訳でもない僕がこの仕事を続けているはずない、と心のどこかで思っていました。今後は自信があるとは言えませんが、今さら慌ててシナリオの入門書を読んでいるのですが、シナリオを書く人達の頭の良さを思い知らされて更に焦ったりしています。

大倉 徹也

当面の目標

☆テレビショーの本を出すこと。☆こんなに地味では売れないだろうな、と思えるテレビ企画を、なんとか売ること。

岡本 螢

俳句の仲間求む

最近、俳句などをやってみたいなあとおもっています。まったくのドシロウトですが、どこか仲間に入れて、遊んでくださるグループがないでしょうか。

沖島 勲

監督作品を一本でも多く

「まんが・日本昔ばなし」が十七年目を迎えました。こうなったら「行くところ迄行く」と言うのが現在の心境です。昨年は『紅蓮華』の脚本を書きました。九二年には公開の予定。他人の脚本もドンドン書く積もりですが、自分の監督作品を一本でも多く、偽らざるところです。犬と散歩……が、目下唯一の趣味。

大館 哲弘

十年前と同じペースで

十年前とほとんど同じ仕事を同じペースでやっています。収入もほとんど変わらないところが情ない限りですが、でも、最近の日本人を見てると、贅沢や、おごりや怠惰や利己主義のつげが回ってきて、少々背すじの寒くなる光景が見られます。十年前位でストップしている方が、人間らしい生き方が出来るのかも!?

大石 隆一

いまや心霊研究者

脚本執筆から遠ざかってしばらくたつた。かつてはケンちゃんシリーズの大石ですと自己紹介していたのが、最近では心霊研究者になっちゃった。JPC(日本超科学総合センター)を組織して以来霊能というテレビ・週刊誌が取材協力を申しこんでくるようになり、とうとう出演(TBS・そこが知りたい)する破目となった。

岡本 克己

理屈ぬきで

月刊「ドラマ」に「美感的テレビドラマ作法」という連載を二年以上書いてきて、やっと終りに近

づいてきた。ドラマ作りの理屈をならべながら一方で創作するというのは、だんだんプレッシャーがひどくなってきた。やっとなり理屈はなしにドラマを書ける。テニスにまで理屈を云うようになってい

尾西 兼一

僕ストレス解消法

最近のストレス解消法は専ら息子イジメです。彼はこの一年の間に、歩き出し、立ち上がり、ついには駆け回るようになり、驚くべきことにはカタコトの言葉を話し出し、我物顔に振舞うようになりました。その息子をからかい、足で蹴飛ばし、泣かすことが唯一の楽しみとなりました。俺は父親です。偉いデス。

大南 勝彦

再生を期して

四月に「ロシアから来た黒船」(静岡新聞社・日本新聞協会賞受賞の改訂版)を出し、妻に死なれた虚脱からようやく脱出。現在、三年おくれた単行本の仕上げを急ぎ、別に「ロシアもの」の新作を三月には脱稿予定。亡妻の夢だったコックの息子のための欧風料理店を新築、新しい書斎も完成して、

いま再生を期しています。

大川 タケシ

多方面で活躍中

テレビでは、時代劇と刑事ドラマに挑戦中。劇団まんがのレディス・コミック(ミステリーもの)も書いています。また、少年少女小説も書き上げ、来年、出版予定です。健康法) 早寝早起き。仕事の合間に、早歩き散歩。一日二回入浴。

奥山 侑伸

自分で言うしかないが

ここ3年半、毎週札幌へ通っています。STVラジオで実には8時間半の長丁場、DJをやっているのです。日曜日の朝8時から夕方4時半まで、だから健康です。机に向かって書く代りにマイクに向かっ

小山内 美江子

国会は泣いている

幼時より体得していたギリシャ占いを8年前刊行し、五冊目は「神秘カラー占い」で作家業以上に忙しくなるが21世紀への恐れ、霊感などテーマの原稿に追われつ、

十一月二十八日、東京に出た折、雨の国会議事堂の前をまわってみました。前夜のPKO法案案の強行採決のシーンを思い出すと、国会は泣いていると感じました。

大塚 汎

ジャズバンドを再開

レーザードイスの構成で一週間チャイコフスキーの名曲に浸りきり最高に幸せでした。その後十日間仕事で一人山荘にこもり孤独を存分に楽しみました。とは言えこの仕事はまだ未確定。PRRー学生時代の仲間とジャズバンドを再開しました。パーティ等にご利用下さい。四季の「李香蘭」に感動しました。PKO法案は絶対反対。

小野 勝也

大変な時21世紀を説く

幼時より体得していたギリシャ占いを8年前刊行し、五冊目は「神秘カラー占い」で作家業以上に忙しくなるが21世紀への恐れ、霊感などテーマの原稿に追われつ、

帯谷 瑛之介

手術をしました

食室ガン手術(六月)、八月退院予定が延びてまだ入院中。その間に「女がいちばん美しいとき」「博多の女」と豆本二冊出しました。麻酔薬ですばらしい原色多様な幻覚の世界を見ました。しかもオリジナルですからアメリカあたりの絵描きが溺れるはずだと実感しました。

桶谷 頭

書くことに専念できれば

原稿を書くこと以上に、原稿を書くための道具・ワープロやパソコンに楽しみを覚えています。道具に振り回されてはいけないと思いつつも、面白い物は面白いのだから仕方がない。と居直ったりして、せめてもの救いは飽きっぽい性格。早く飽きて書くことだけに専念できればいいのですが……。

尾崎左永子

書きたかったものを

年令のせいかな放送の方はもっぱら文化庁やらNHKやらの審査員をつとめておられます。月に一度教養番組に顔を出しています。来年は公的な仕事以外は全部やめまして永年書きたかったものにとりかかります。体力のあるうちにもう一勝負と思っています。「源氏の薫り」が朝日選書で再刊予定。最近「現代短歌入門」が出ました。

及川 中

ツインピーク風ドラマを

『世にも奇妙な物語』など、オムニバスやミニドラマを書く機会が増えていきます。けれど、正味14分で物語を完結させる力量が自分にはまだないようです。で、最近読み返しているのがO・ヘンリーの短編集。これで筆力アップとアップ、のはず?! そうそう、日本でも『ツインピークス』みたいな連続ドラマやりましょうよ!

大林 清

ベレー帽談義

国会でベレー帽事件というのが先頃あった。外国の王妃さまか何

たばかりです。

喜多内十三造

地球を愛すし全てを愛す

地球上から絶滅寸前の信天翁の名を借りて「アルバトロスクラブ」という一寸愉快な自遊人の会を作っています。合い言葉は『SAVE EARTH LOVE ALL』地球を救うことは全てを愛することと同じだ。メンバーは二百人になりました。「今、ぼく達に何ができるか」そんな議論を毎月酒の肴にしています。

北村 篤子

走れるだけで幸せ

91年12月15日、ホノルルマラソン3回目の出場。前年の同時期には入院手術で落ち込んでいたことを考えると、タイムはどうでも走れるだけで幸せというもの。

そして次は1月26日の東京シティマラソン(都庁前から大井埠頭までのハート)せっかく抽選に当たったので、何とか制限時間(2時間半)内でゴールしたいものです。

菊池 豊

忙しいのに貧しい?

かが、公式の場で帽子をかぶったままだったという言訳だか主張だかがあったという。国に依り民族に依り、それぞれ風俗があり習慣があり礼儀も異なるのをこの人は知らないらしい。譬えはよくないが、肉親の死を見送る葬式の時、この人はベレーをどうするだろう。

か

勝沼 紳一

若輩ながらプロの誇りを

職人の芸、プロの技が今ほど待たれてる時はないでしょう。私もまだ若輩ながら、良い意味でプロの書き手としての誇りを抱きつつ作品に取り組みたいと思っています。

片山 明子

遊ぶ時間は確保して

ただギャラが安いからという理由で学生バイト程度の奴に原稿を書かせることが、果たして本当に業界活性化につながるのか?! 真剣に考えてみる時です。

片山明子の鍼灸治療室アレアナ、目下建替中です。来年五月大きく春からとりかかっていたラジオドラマ『沈黙の艦隊』が様々な紆余曲折を経て、10月25日にオン・エアとなりました。そしてもうひとつ、ラジオドラマ集『風の又三郎と蛙たち』(矢立出版)を9月に出版。あっ、そうでした。テレビのドキュメンタリーでもギャラクシーにひっかかりました。しかし、これも貧しいはどうして?

岸間 信明

取材先でダウンノ

先日、新番組「おーいノ竜馬」の取材で土佐へ行ってきたが、直前までかなりのオーバーワークで、そろそろ危ないな、と思っていた矢先、取材二日目にダウンし、病院で点滴をうける始末となった。取材の初日はいつもより元気だったのに、疲労の蓄積は、飲みすぎや睡眠不足のちよとした油断の意をつく。気をつけましょう。

熊谷 昭吾

六十年代に燃えた彼等は今

ずっとテレビを書いていない。盛んに書いたのは、あの六十年代。嫌われながらテーマ主義のドラマを書いていた。相棒のディレクターが、酔余、「あんたは歴史家だから、テレビ界には受け入れられな

海原 卓

揺れる世情のさなかで

予定されているテレビドラマの執筆は年を越し、書き下しの本の執筆にかかわっている現状です。又、法律情報マンガのシナリオを脱稿し、来春、出版の予定です。この種の執筆は、二冊目になるわけですが、執筆中は、パブルの崩壊、証券・銀行の不祥事など目前に起き、早速、題材に取り入れたのが印象に残っています。

加賀美しげ子

水中の散策

水深一、二メートル、はしっこ十八メートルコースを、水圧に抗いながらよたよたと歩いていると、脇のコースをクロールでスイスイと後から後から飛魚の群に追い抜いて行かれます。何やら現実の我が身と苦笑しつつ、それでも、萎えた足腰と気力を奮い起た

香取 俊介

未発掘の鉱脈を探る

中間管理職を主人公にした「ザ・サラリーマン」とでも題した「身につまされるドラマ」を書きたいと思っています。若い男女の恋愛模様も結構ですが、少々食傷気味です。社会や組織の中で悪戦苦闘している「普通のサラリーマン」の中にも、多くのドラマがあり、未発掘の「鉱脈」が、豊かに眠っていると思うのですが……。

金谷 祐子

反省してまず

紙パックの牛乳をビン詰めのものにかえました。スーパへは袋持参で出かれます。もちろん、この程度で日頃の「紙のムダ使い」が帳消しになるはずもなく、いささかも省資源になればと思って。要は、ムダになるようなマズいモノを書かなきゃいいんですけどね。反省してまず。

川崎 洋

ドラマに、本に、詩に

12月25日TBSから書き下ろしラジオドラマ「ブリキの剣」が放送されます。「現代詩手帖」1月号から半年間長篇詩「EMクラブ物語」を連載します。新潮社から出る『わたしは軍国少年だった』の校正に目を通しています。筑摩書房から出る『詩・連詩・方言詩』(仮題)の原稿を書き上げて渡し

鎌田 敏夫

「恋愛映画」という本

2年ほど続いていた旅番組が終わり、たてつづけにドキュメント番組の企画書を2本書きました。属している新日本文学会掲載エッセイ、小グループの雑誌へ載せる小評論と続いて、義務を果たしたところです。少し充電して、小説と芝居に取りかかりながら、レギュラーの取材番組を続ける予定です。いつものペースでやっています。

駒田 博之

いつものペースで

最近、欲望というモノが失せている。もろもろの欲望だが……と同時に、時の流れが、心地よくなった。中くらの所で漂っていると、実に、対象のカタチが、はつきりとしてくるから不思議。メ切的毎日だが、忙しさすらもアツケラカンと通り過ぎて行く。気になるのは、夢との境が、微かに揺らぎ始めていることか……

兎玉 正博

時の流れが心地良い

私の健康法。健康診断全部パス胃の細胞検査もパス。肩こり腰痛一切なし、といっても明日は分からぬというのが面白い人生。放送特にTVはこれでよいかの疑問あり心配。「犯」「殺」「死」がなくて、特にサスペンスは描けないのか。若年層の「殺」はTVの影響で平然と日常化している気がしてならない。

合田 一道

四冊発行

北のシルクロードを通って、北海道へもたらされた中国産「蝦夷錦」このルーツをたどる「蝦夷錦の来た道」(北海道文化放送。11月2日放送)の構成を担当。今年はずいぶん出版が重なり、満蒙開拓団を扱った「開拓団壊滅す」(北海道新聞社刊)など共著も含めて四冊発行。

小池タミ子

今の子供たちに

91年秋「劇あそびを遊ぶ・三才から大人まで」(晩成書房)という本を編集出版しました。幼児、

熟睡による健康維持に努めてい

近藤 洋

地方の時代の再来を望む

支部長職もだいたい古古りたがベ...

後藤 正義

創る欲ひ

アップの魅力に惹かれてテレビ...

小島 貞二

百二十冊突破

近ごろは活字とおしゃべりにご...

坂本よしえ

(嘉江)

買って下さい!

毎夏、コロラドのアメリカ人の...

沢田 賢二

不良老年? 明窓浄凡?

十一月二十二日(金)曇。...

酒井あきよし

最近「ドラマがつまらない」と...

清水喜美子

引越しました

転居して四ヶ月。この部屋に移...

崎野 四郎

P・Rものの仕事を

鈴木 進

出版講演と多忙なれど

歴史、民俗、歌舞伎、ビジネス...

鈴木 佳満

少々多忙デス

○この春、たぐきんフロンティア...

関上 芳裕

やはりドラマで勝負を

十年に及ぶ癡人同様の状態から...

杉本 光司

月刊誌「ばんげあ

海外在留邦人(約七〇万人)の...

菅沼 定憲

TVの怖さ

TVははくにとつてエンタテイ...

関根 俊夫

次作が再出発のつもり

15年ほど前、敬愛する同郷の寺...

鈴木 生朗

受賞は身体が元手

現在「八百八町江戸日記」(日...

杉 紀彦

DJしています

毎日、放送詩を書いていきます...

鈴木 岬一

入院拒否!

現在、自己PRすべき何物も無...

小林 和夫

遠野物語を書きたい

雪になるとみちのくは、人の心...

木庭 久美子

三月、三百人劇場に是非

平成四年三月十九日より二九日...

柴田 道広

たかが言葉されど言葉

▼アラビア語を学び始めて半年...

所川 照江

主婦してですか?

主婦してですか? 女性の活躍が...

杉本 守

この道三十年

レコード大賞アルパム企画賞を...

あった。結局、プロデューサーや演出家の云いなりでは金にはなるが満足行くものには書けない。昨今、私本来の世界を認めてくれる演出家によく出会った。再出発のつもりで来春5月放送の作品を執筆中です。

た

竹内日出男

仕事仲間集れ

十一月、『流れて遠き』というタイトルのラジオドラマ脚本集と、NHK「中学生日記」の脚本集を出版。いずれも近代文芸社から。TBS系の昼帯『恋料理カレンダー』を書いてから、約半年テレビとはご無沙汰していたが、そろそろ新作に取り組みたい。もちろん大好きなラジオドラマも……。意欲的な仕事仲間、大歓迎です。

田中 のぶ

ゲスト募集中

20代30代の都会派女性を対象にしたTOKYO・FMの午前中生ワイド番組「FMソフィア」(月

(金9時〜11時)を制作しています。その中のワンコーナー「くろろぎティタイム」では、主に映画・演劇関係から俳優さんをゲストに迎えてお話を伺います。作品のプロモートを兼ねてということでも、どうぞ、番組を御利用下さい。

樽見 弘紀

一作入魂

ご無沙汰しました。昨年夏、アメリカから戻りました。大学院で学生に戻り、子育てに明け暮れる3年間のニューヨーク生活で「構見は筆を折った」とのもつばらの噂。なんのなんの私の親指シフト・ワープロ乱れ打ちは健在です。本年より、薄学多作主義あらためて作入魂主義でがんばります。よろしく。

田代 淳二

単身赴任で頑張ってる

大阪で、よみうりTVの朝ドラマ(華の宴)を執筆中です。単身赴任とでも言うべきでしょうか。とも角、来年三月までは身動きがとれません。その他、もろもろ、何とか合間を縫ってやっています。

田中 のぶ

ゲスト募集中

20代30代の都会派女性を対象にしたTOKYO・FMの午前中生ワイド番組「FMソフィア」(月

檀上 文雄

私の世界から……

○小学校の教材用ビデオの制作に協力している。○絵画造形・人形劇、文学・短詩(俳句)などで仲間が増えてきた。○日々の僅かな時間でも貴重に思うようになった。○年並に、視力、聴力の衰え甚だししいが、ストレスにならず。○聖書(大正三年発行の訳)神曲(寿岳文章訳)○そろそろ私の世界から遠ざかりつつある。

高谷 信之

ラジオドラマに限る

今年六月に、NHKFMでオリジナル「砂漠巡行」がオンエアになりました。長い間打ち合わせして暖めたり直したり作品だったので、感無量でした。又三年間ぐらいかけてオリジナル作品を造ろうと打ち合わせしたりしています。あわただしい昨今の様にじっくり創り上げられる魅力はラジオドラマに限りません。

竹内勇太郎

自選戯曲集を刊行予定

久しぶりで戯曲集を出した。かつて未来社から「民話劇集」と「一幕物劇集」を出した以来であ

る。もつともその間三十冊ほどの書き下し作品集を出したが、どれも歴史関係の伝記や評論、小説集などで本業の創作ではない。こんどの自選戯曲集は全三巻だが、なまけ者だけに三巻目まで作品をまとめあげられるかどうか……。

高梨 久

コソコソやっています

昨年、ヨーロッパ取材旅行しました。これは小生の故郷である紀州とウィーンを結んだ長篇小説を書き下すための旅でした。幸い紀州の皆さんの協力を得て、執筆の準備も出来ました。あとは時間を得るための工夫がのこっているだけです。人生にハードルはつきものと思ひ、コソコソやっています次第です。

竹村 潔

目標、生涯戯曲三百本

目標、生涯戯曲三百本、目下三十五本、年十本三十年間の勇猛精進。宮本武蔵、大岡越前、木枯紋次郎、半七捕物帳、眠狂四郎、右門捕物帖、鞍馬天狗、歌行燈、野菊の詩、冬の蓮花、八坂の鈴、なごり雪、ちんちらはんのほい等々。大劇場制作室の皆さん、一度声をかけて下さい。現在、紀伊国屋文

左衛門執筆中。窓外秋色。

高橋 玄洋

二月に個展

昨秋、埼玉文化賞なるものを頂戴しました。いまシンガポールの船旅から帰ってきたところ。二月下旬、西武所沢での個展に合わせ求龍堂から画文集が出ます。短篇小説、随筆、詩に書画、陶芸を挟んだものです。早大文芸科、朝日カルチャー、所沢の教育委員は今年も同じです。

田村多津夫

一つ一つ仕事を大事に

ある新劇俳優がインタビューに「あまり他の人の舞台を見ないのは、うまくてもへたでも腹が立つから」と答えていた。私がいまテレビドラマを見ないのも同じような理由であろう。それではいけないのであろうが、今から努力するほどの体力はないし、狭くても自分の世界で出会う一つ一つの仕事を大事にしていきたいと思う。

楯 敏明

一生の仕事にしたい

社会に出てからいくつもの職に

就いてきた。これまで一番長かったのは十年近い新聞記者生活。辞めたあと、フリーとなり商売を手伝ったり、新聞・雑誌に雑文を書いてきた。テレビの構成の仕事に携わるようになって六年目を迎える。一生の仕事にしたい——そう思っている。

竹山 洋

怒れ/作家ノ

とにかくテレビがつまらない。ドラマの質が悪い。作家たちが何を考えているのかよく分からない。(自分もふくめての話である)俳優やテレビ局主導型ドラマに妥協しすぎているような気がする。もっと作家は怒るべきだ。怒って作品に自分を主張しなくてはいい。つづくつづく考える今日、この頃である。

田中 澄江

文化小国の悲哀つくづく

よい仕事をされた監督、脚本家、俳優の死を聞くのは、かつての映画産業の盛んな日々を知っているものにとつて、わびしい限りです。それにしても経済大国日本のはどうでしょう。文化小国の悲哀をつづくと感じます。このままでいいのかわびたくなります。

高桐 唯詩

好きな分野で楽しく幸福に

以前は50%、今や90%以上が、F1レースやルマンなど、クルマ関係の仕事です。好きな分野なので楽しく幸福にやっておりますが、92年の目標は、あえてクルマを離れ、昔から書きたかった「テレビが出てきた時代の庶民生活」を、何らかの形でまとめようと思つて

堤 章三

娯楽番組へ苦情

平成四年で古稀と相成りました。

おります。森繁賞で来日する外国人作家と飲むのも楽しみです。

谿 溪太郎

最近舞台が多い

「ビデオリポータークラブ(中京テレビ)」が13年、「FM英語教室(FM愛知)」が19年の長寿番組に。最近舞台が多く、劇

津川 泉

深い毒を求めて

「悪童日記」「ふたりの証拠」アゴタ・クリストフ 堀茂樹訳 早川書房刊。おすすめます。読みすすめるながら、いくたびおののいたことか——。心底からこのような深い毒をこそ求めていたことに気づかされました。冷酷、残酷、震駭。「カフカとボルヘスの中間に成立している、ただならぬ小説」。続編を怖れつつ待つ。

津田 幸於

乞御期待

連続ものも終り、やっと二時間ドラマも書き上げて、いま、来年公演の舞台脚本「杏掛時次郎」にかかっています。

寺田 憲史

印税だけが頼り

気づいてみたら、40まであとひとつ。まっ、ド新人だから大目に見て下さいよ!という年でもなくなつた。そこで、一念発起!というワケでもないのだが、何故か家族共々アメリカはシアトルに移住しました。一年ほど滞在の予定で、作協から送られる印税だけが頼りです。ナンチャッテね。留守連絡係います。ご連絡を!

寺島アキ子

著作権問題で忙殺

脚本家連盟の著作権の問題で忙殺されて、放送作家協会のことは何もお手伝いできていません。でも、連盟の事務所で開催されますので、なるべく理事会には出席するよう心掛けています。

長野 京子

喜寿を迎えて

FM北海道(R)から例年正月中放送している「河童の河太郎」の四年目を執筆中。他に童話サークル三つの指導をしています。

仲倉 重郎

密度の濃い日々

ここ二年程、NHK「大平記」で、池端俊策氏に従い浮世離れをしてきた。南北朝動乱という日本

の歴史の中で一番面白い時代になつたりひたり、《歴史》という最大のフィクションの中を駆けまわった、密度の濃い日々であった。今年、現代のドラマをどう思うのかが、数百年後、現代はどんな時代として描かれるのだろうか？

中野 顕彰

巨人ファンを中断

八月、時代小説『江戸五版仇討帖・一』を出版しました。好評で、来年四月には『二』が出版されます。……健康のつもりでいましたが、四月頃から五十肩に襲われて、それとの闘いが続いています。学生時代の球友、徳武が、『中日』のヘッド・コーチになりました。『巨人』ファンを中断して、来年は中日を応援するつもりです。

直居 欽哉

入院退院のくり返し

心臓手術から糖尿病、肝硬変、今度はついに肝臓ガンとなり入院退院をくり返しております。人生長いようで短いものです。残りの命を静かにのんびり暮しております。

皆さん呉々も健康第一に……

西澤 實

協会にお申越

一、森繁賞第二年。国内に入選作あれかし。
二、日芸の学生・OBを核に蕪村の春風馬提曲を読む集いを発行中。同好の方ご一報を。電話は夕方。
三、推薦図書・協会編「現代日本ラジオドラマ集成」、西澤實架空実況脚本集「富士怒る」。両書共協会にお申越を。
四、健康法・何事も七分目。

は

西川つかさ

ギャラが上がらない

最近、劇画原作に力を入れていません。聞くところによると、当たらば放送ギャラの比ではないとのこと。そういえば、ここ何年もギャラが上がっていない。そして仕事は年々やりづらな方向に向かっているような気がする。そんな想いを抱いている人は僕だけじゃないのではないだろうか？

西村 昌子

伝えるってことの難しさ

昨年の晩秋、一ヶ月程ロンドンで生まれて初めての一人暮らしをしました。言葉と言う問題もありますが、意思の疎通の上手いかな

長谷井杏亮

もう少しシリアスな演出を

社会時評的なもの、生活実感、古典芸能談義的なもの等々、折に触れ雑文発表。まとまったものとしては記紀神話の解説を読み物風に郷土誌に連載中。日本史上古の常識打破の試みです。
TV各局共クライムもの花盛りですが、もう少しシリアスな演出が出来ないものかと思っております。オフザケが興を削ぎます。

榛谷 泰明

二足歩行の原点

『北のオアッセイ』（北海道沿岸二四〇〇キロメートル99日の旅）を山と溪谷社から出版。一作年夏の徒歩の旅の紀行随筆集です。

馬場 民子

同好の志を求む

歌えて踊れる放送作家になりました。……
どなたかジャズカロック、一緒にバンド組みませんか？

浜田 金広

いよいよ三年目

プロとして仕事を始めて、どうにかこうにか二年が過ぎ、いよいよ三年目。
企画にそった内容の脚本を書く難しさ、苦しさを感じている、今日このごろです。

橋本 和子

平家に関する資料を

『平家盛りは生きていた』という小説を書くことになりました。家盛は幼少の頃生死不明となった池禅尼の長子で、その面影に似ていることから頼朝の命乞いがな

原 たかし

昔とった杵？

小生、本名が原たかし、元タレントで芸名を板垣退助とはよくつけたものです。
昨年は高血圧で半年を病院での入院の一年でした。
幸いにして義兄が電通に勤務している間柄でリハビリと収入を兼ねて昔とった杵で司会、漫談、軽演劇の演出で余儀なくされた二年でした。今年こそは健康でいたい。

疋田 哲夫

業界をアツノ

この商売、死ぬまで続ける訳にもいかないから、つい先日、自分なりに「50才定年」と決めた。残り六年半余り、懸命に努力したいと思うが「先天性サボリ症」だから、今まで通りのペースでしか仕事をしないだろう。ただ、定年までに必ず「業界をアツノ」と言わせる斬新なテレビ番組を企画し、大ヒットさせたいと思っている。

平柳 益実

SF心を生かした物語を

日本脚本家連盟となったあたりからコミック、コンピュータゲームのシナリオなど放送以外の仕事が増えたような気がします。R・サリング、R・マシンス的な世界を日本の土壌になじませた物語づくりを常々考えています。SFマインドを持ったプロデューサーの皆さん、お電話お待ちしております。

福井 貞則

金を求めて三十年

☆放送作家のひとり言☆
・まず企画なり！
・そして企画は「金」なり！！
・次に構成なり！
・そして構成は「金」なり！！
・実現すれば作品なり！
・作品は「金」なり！！
——「金」を求めて30年。我が道はゆく。欲びを求めて、今日も行く。

藤本さとし

『横山光輝三國志』を執筆

現在、アニメ『横山光輝 三國志』を執筆しています。この作品は、実写にも劣らないドラマ性、

ま

本庄 一郎

中篇に挑戦中

本名の望田市郎で、江戸市井の男女を主人公にした小説を書きはじめた。30枚と50枚の作品が雑誌に掲載された。習作に50枚ほどのものを20本ばかりまとめ、目下100枚150枚という中篇に挑戦中だ。
江戸の資料をこっそり買い求め、のめり込んでいる。面白い！
病氣も、危かったが、総点検し、また自信をもった91年だった。

真木 柚子

お酒のことなら何なりと

ひよんな縁で深川無銘酒会の会長に推されて三年余り。下町の人情にほだされて酒量は増えれども知識は一向につかず、万年劣等生でも酒のつながりで仕事が舞い込むから冥利につきる。
作家道と酒道は共に果しなく遠く極め難いものと悟った今日此の頃。酒に関することなら何なりとお申し付け下さい。

水島 総

『奇跡の山』を監督

初めての本編、脚本監督作品「奇跡の山」の撮影を完了しました。封切りは平成四年四月十八日、全国東宝系映画館で一斉公開されます。製作費五億、舞台は九州九重連山、主演は今、人気急上昇中の中江有里。他に菅原文太、渡瀬恒彦、鳥丸せつこ等が出演しています。是非、観ていただきたく、お願いします。

宮下 隼一

子供番組と侮るなけれ

ご存知ですか。日曜朝8時の時間帯で平均視聴率14%を2年間も維持する『ウインスペクター』『ソルブレイン』の存在を。真摯

堀 公也

老齡者排除！

来年、喜寿記念に「基に賭ける女たち」という短編集「戯曲さつま雅児歌」もつけて自費出版予定。陽の目をみなかったヒロヒロインの水子供養。有体は性懲りもなく懸賞小説を書いている老一発屋を哀れんで堀ファミリイのキャンパ。それにしても応募作品の選考で、年齢差別、老齡者排除が公然と行われているとは思いませんか。

MARU

舞台とラジオで

近況①
11/13-17間 大ステージ札幌本多劇場にて劇団32口径society「お菓子袋の中のうさぎの赤い靴」の公演をした。
近況②
STVラジオ 深夜放送「アタックヤング」の中で40分のラジオドラマ 放送予定。

な人間ドラマ故のこの獲得数字。子供番組か。侮ったあなたは一生の不覚。シリーズ最新作『特捜エクスードラフト』。92/2/2スター

ト。鷺山京子、山田隆司、扇澤延男他の諸氏と鋭意執筆中。必見!

三浦 則夫

チロルの浪花千栄子

十月、チロルの村で花と緑に浸ってくらし。とびこんだホテルが田舎のわりに設備がよく、接待を生きがいにして風流の女主人が昔の浪花千栄子のおかみ役を彷彿させた。立派な朝食付きで一泊四千円。うまいコーヒーをのみながら、一杯千円ふんだくる東京のホテルのまじいコーヒーを思い出していました。

南川 泰三

仲間を求む!

私達は放送作家協会会員7名未加入者22名で組織するグループです。ドキュメント、情報番組、バラエティ、クイズ等、多数の番組にかかわっています。私達と一緒にやりませんか。一匹狼で頑張っている方、私達のグループに外部からブレン参加して仕事の幅を広げてみませんか。乞連絡ノ

水原 明人

野外劇を準備中

京都嵯峨の野外劇の台本を頼まれ準備中です。英訳してイギリス公演をする予定なので、題材らびに苦労しています。そのほか、能、狂言、歌舞伎を海外で紹介するハイビジョン・ビデオ・シリーズの企画が進行中です。最近、舞台と映像をドッキングさせる仕事があふえました。永年開拓して来た分野なので大歓迎です。

棟居 仁

公私ともにヨロシク

漫画の世界では原作者として、ぼちぼち中堅の仲間入り。大川タケシ先生と青年漫画原作大賞の審査員なども務めておりますが、シナリオの世界では駆出し、まだ素人同然です。右も左もわからず、試行錯誤でウロウロしている身。どうか先輩方の御指導よろしくお願いいたします。ちなみに独身です。そちらも何とぞ何とぞ……

村山 庄三

限らない「救い」

朝目を覚めた瞬間から幻聴との闘いが始まる。そして幻視。突然

自分の部屋が墓場に変じ、又目に映ずる全ての物から一切の色彩が消滅する。超能力、霊現象が盛んにもはやされる今日、ぼくは四角いものが四角く見え、自分の心が自分の思いのままになるそんな世界に、限らない「救い」を覚える。これがぼくの近況です。

毛利 恒之

映画制作を計画

『放送作家情報』が発刊されることをうれしく思います。「特攻戦没者の死を悼み、世界の平和をねがって」映画制作の計画を進めています。むずかしい問題ではありますが、実現にこぎつきたいと考えています。九一年はずっと国内にいました。九二年はモンゴルあたりへ……少し動くことになりそうです。

森 雅央

『すしフォーラム』を

今年千葉県で開催された第六回国民文化祭に、食文化の象徴として「すしフォーラム」を企画、構成、そしてシンポジウムのコーディネートをひきうけました。準備から閉会式まで三年余の歳月をかけましたが、久しぶりで仕事をしたという満足感で一杯です。来年

は石川県で開催されるそうです。放送は目下TV出演のみです。

森 治美

忘れないで

先の話で忘れられそうですが、聴いて下さい。観て下さい。●NHK第一での日曜名作座「櫻通りの人びと」(三月の日曜日四回放送)●TBS花王愛の劇場四月十三日(月)から五月二十九日(金)の毎週月曜日から金曜日の三十五回放送予定。

桃井 章

やばいかな

え、そんなにくれるのかい?やばいな。こんなにギャラをドンドン上げられちゃ。いくら僕に才能があるからってそんなに払わないでよ。そんなことされたら使つて貰えなくなるじゃない?それよりはオシゴトをこれからもちようだよ。あ、何だったらギャラを下げてもいいからさ。金なんか余っているんだから……ハハハ……

桃木 夏彦

熊楠を地元和歌山局で

南方熊楠は、一八九三年にロンドンで土直法電という人物と出会って意気投合。法電は後に高野山真言宗の管長となった人で、大物同志の宇宙スケールのエピソードが面白く、和歌山放送新春特番として制作。熊楠を地元和歌山の局で描けたことは嬉しい。

紋多 一声

大道芸研究会を主宰

近況・「日本の大道芸(香具師芸)」伝承・保存を目的とした大道芸研究会を主宰。講演やイベント等にも参加しています。自省・本業たるべき脚本執筆は大道芸の口上の復元作業でいじ。それでも脚本家連盟会員とは一おそれ入谷の鬼子母神。著書。大道芸口上集、同、続口上集。近々、続・続口上集刊行予定。

柳沢 昭成

日本の言葉の乱れ

「言葉」は時代とともに変わる。現代には現代の言葉がある。だが上手な外国人の日本語の方が、現代の若者言葉よりきれいに聞えるのも事実。日本後を学ぶ外国人が増えている現在、こうした現象はますます顕著になるのではないかと、生きた言葉と日本語の乱れ。言葉を表示する一人として、考えさせられることである。

山内 泰雄

目下の研究テーマ

「日本語の共通語」に対する研究をしています。意外に難しいことが多いのに驚いています。

山崎 博史

笑いの伝承について

受ける笑いやギャグには、古いもの新しいものありません。そんなウケたら勝ちなのです。そんな喜劇にこだわって25年の間、多くの芸人やコメディアンたちが生み出した「ギャグ集」を集めました。笑いの文化を次の世代に受けついで欲しいという気持ちから、是非出版をしたいのです。乞出版社ノ

飼犬が病気になる、家族全員が病院に付添う。どこの家も同じく

山田 貴美子

山田太郎ですワン

ドラマの取材でエジプトへ。カサッカ、アスワン、アブシンベルに、ナイルはゆるやかに流れ、陽光がふりそそぎ、青い空がどこまでもつづく。アメリカに四年住んでいたので英語は自信があったがアラビア語もマスターした。王

山根 希奈子

アラビア語もマスター

×日、須藤出穂、本田ニラム両氏と大蔵病院に長野廣生氏を見舞う。されどニラム氏も手指の腫が萎縮する奇病とか。これも世紀末現象の先取りならむか。

山田 正弘

世紀末現象、か

×日、須藤出穂、本田ニラム両氏と大蔵病院に長野廣生氏を見舞う。されどニラム氏も手指の腫が萎縮する奇病とか。これも世紀末現象の先取りならむか。

山本 論

グループを組織

大きな変容を遂げつつあるテレビメディアを、視聴者やメディア史、産業論の立場から研究するグループを組織することを計画しています。基礎的で長期にわたるプロジェクトですが、将来は重要な役割を担うことになると思えます。興味やご意見をお持ちの方は是非一報下さい。

吉田 剛

局プロに提言

仕事のスケジュールを入れておいて、平気で事前にキャンセルする。話し合いを好まず、まして異論や反論は好まず、その為にイキのかかった製作プロ、イキのかかった脚本家だけと組む。イキが合うことは大切だが、イキがかかったメンバーとしかやれないのは傲慢と怠惰ではなからうか? そういう局プロに、あなたはなるな。

吉本 俊二

僕をリツチ

ストリンドベリ作「今嬢ジュリー」仲代達矢役者四十年記念の無名塾公演で、九月はじめから全国ツアー、東京公演を含めて十二月Xマス迄、演出家兼舞台裏よろず雑役婦として旅まわり中。年と共に息も切れませんが、放浪生活の旅愁は嫌いでなく、十二月旅中に一本一時間ドラマ書く事が重く感じられます。それで今年も終ります。

隆 巴

放浪生活の旅愁

ストリンドベリ作「今嬢ジュリー」仲代達矢役者四十年記念の無名塾公演で、九月はじめから全国ツアー、東京公演を含めて十二月Xマス迄、演出家兼舞台裏よろず雑役婦として旅まわり中。年と共に息も切れませんが、放浪生活の旅愁は嫌いでなく、十二月旅中に一本一時間ドラマ書く事が重く感じられます。それで今年も終ります。

山田 正弘

世紀末現象、か

×日、須藤出穂、本田ニラム両氏と大蔵病院に長野廣生氏を見舞う。されどニラム氏も手指の腫が萎縮する奇病とか。これも世紀末現象の先取りならむか。

山田 正弘

世紀末現象、か

×日、須藤出穂、本田ニラム両氏と大蔵病院に長野廣生氏を見舞う。されどニラム氏も手指の腫が萎縮する奇病とか。これも世紀末現象の先取りならむか。

や

わ

渡辺 麻実

華も実もある三十代

今年こそは、今年こそは、と思いつつ相変わらず嫁ぎ遅れ。ここまでくると厄年も何のソノ。

(去年は最低だったなあ)

居直るだけ居直って華も実身もある三十代にしてやる、と元気がなったところだ。

新しい時代へのスタンバイ、OKです。

渡辺 利弥

小生御起用を……

去年から小説宝石で、つぼんの旅愁を隔月で担当しております。一月号では、琵琶湖一周(陸路です)の一人旅を書きました。

独断と偏見に満ち満ちた旅行記ですが、ご一読たまわれば過分の幸わせです。また、こんな旅の仕方もあるのかご参考までに。なお、映像取材で小生をご起用下さる方いらっしやいませんか。

若城希伊子

古典朗読の勧め

子供が大人まで古典を声を出して朗読することをすすめたいのです。日本の美しさが甦えるように。現代語へのすりかえが読むことではないと思います。古典を読むことで日本の心が世界に理解されるよう、皆様のお力をお願いします。

「光源氏の舞台」が朝日新聞社から平成四年三月出版予定です。

先輩諸氏の意見を参考に、再度いちからやり直し。そして、落着くところに落着いた。

以前の『放送作家情報』を知る人達には、内容・体裁ともに劣る、同じ名称でケシカラン、とのお叱りを受けるかもしれない。

甘んじて受けるしかない。

アンケートの反響は、一八〇篇。全協会員の数に比し、この数字は多いのか少ないのか……。うち二通は、名前のみと「別にありません」のコメントだった。

ともかく、ありがとうございます。した。

(森)

編集後記

広報委員会として、多少予算もある。日本放送作家協会独自の広報活動は出来ないものか。

出発はそんなことだった。

広報委員のメンバーは、国際オーディオドラマコンクール実行委員会の広報委員を兼務していた。各自多忙なスケジュールをかかえる委員諸氏に、無理を言い、何度も集まってもらった。様々な案を検討した。

が、悲しいかな諸事認識不足で、委員会が決めた案は問題ありと理事会での承認を得られなかった。

広報委員

内田	史子
加賀美	しげ子
西村	昌子
橋本	和子
馬場	民子
細川	直子
桃井	章
森	治美

第2回<国際オーディオドラマコンクール・森繁賞>

(社)日本放送作家協会主催 (財)稲盛財団助成の国際オーディオドラマコンクール森繁賞は、本年第2回を迎えます。最終審査委員会、贈賞式の日程、会場など下記の通りです。

記

○最終審査委員会

委員 (50音順敬省略) / 岩間芳樹・尾崎左永子・清水邦夫・谷川俊太郎・早坂暁・林光 別役実

1992年3月23日(月)

13:00-16:00 審査会

16:00-17:00 記者会見

於・ホテル東京ガーデンパレス湯島会館

○贈賞式・シンポジウム

1992年4月22日(水)

於・ホテル東京ガーデンパレス湯島会館

国際オーディオドラマコンクール実行委員会